

---

三島市長定例記者会見資料  
平成31年3月  
月間行事予定



楽寿園S L「C58 322展」開催  
3月5日（火）から17日（日）

日時 平成31年2月22日（金）  
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室

行政と学校現場が一体となった三島市教職員働き方改革プロジェクト  
**三島市立学校働き方改革プラン策定**  
～児童・生徒と向き合う時間を大切に～

近年、学校を取り巻く環境は複雑化、多様化し、さらに社会に開かれた教育課程の実現等を目指す新学習指導要領への対応など、教職員が担う業務は質・量ともに増加しています。

そこで、三島市では学校の働き方改革を総合的、計画的に進めるため、行政と学校が一体となって「教職員働き方改革プロジェクト」を立ち上げ、教職員が子どもと向き合う時間を十分確保でき、誇りを持って職務を遂行できるよう教育環境の見直しや健康の保持増進などを着実に進める独自のプランを策定しました。

**ここがポイント！**

- **現場の声が反映された他に無いプラン**…教育委員会等の行政と、現場の校長・教頭・事務主幹・主幹教諭・養護教諭・教職員組合の各代表からなるプロジェクトチームで一からたたき上げて作りました。
- **全教職員を対象にアンケート調査を実施**…小中学校全教職員545人を対象に勤務実態等に関するアンケート調査を実施し、9割近い474人からの回答により課題を整理し、プランに反映しました。
- **3つの目標・55の具体的な取組を明示**…「教育活動の充実」を1番に「効果的な学校運営」「健康の保持増進等」の3つの目標とそれに沿った55の具体的な取組を掲げました。
- **PDCAによる継続的に見直す仕組み**…プランを一過性の計画にしないため、プロジェクト会議を定期的開催し、掲げた取組を検証、見直すことで持続的に発展できる仕組みとしました。

**平成31年度の主な取組（案）**

- 1 学校支援員の充実（拡充）**  
小学校1年の全学級数（33）以上の学校支援員56人を配置します。
- 2 タブレットパソコンの導入（拡充）**  
機動性を活かした効果的かつ個に応じた学習指導等のため、小中学校のパソコン教室のパソコンをタブレットパソコンに切り替えます。
- 3 全小中学校の普通教室等への空調の設置（新規）**  
全小中学校の普通教室及び特別教室に空調を整備し、扇風機と併用した効果的な活用により、学校環境の更なる向上を図ります。
- 4 部活動指導員の配置（新規）**  
部活動顧問や試合等への引率も可能な制度化された部活動指導員をモデル校に試行的に配置します。
- 5 勤務時間外の留守番電話の導入（新規）**  
授業準備や事務作業に集中する時間を十分確保するため、勤務時間外の留守番電話の設定、緊急対応時等の連絡体制の整備を図ります。
- 6 長期休業中の学校閉庁日の拡充（拡充）**  
夏季休業中の学校閉庁日を2日間から拡充するとともに、冬季休業中の閉庁日の新設を検討します。



# 三島市立学校働き方改革プラン（ダイジェスト） ～児童・生徒と向き合う時間を大切に～

三島市教育委員会では働き方改革を総合的かつ計画的に進めるため、行政と学校現場による教職員働き方改革プロジェクトを立ち上げ、教職員へのアンケートを基に本プランを策定しました。

## 教職員の働き方の実態

市立の全 21 小中学校の教職員 545 人のうち、9 割近い 474 人から教職員の勤務実態に関するアンケート調査を実施しました。

### ■勤務状況

週 3 日以上勤務時間内に仕事が終わらない（約 9 割）、年次有給休暇年間 10 日以下（約半数）等

### ■勤務時間外や負担となっている業務

調査・報告等を含む学校事務分掌、授業準備、成績処理、  
保護者対応（精神的に疲弊感を感じている業務）、部活動（中学校）等

### ■働き方改革として望む対策

学校支援員等人的なサポート、勤務時間外の留守番電話の導入、学校行事の精選・見直し、  
長期休業中の学校閉庁日の設定及び拡充、夏休みのプール開放の見直し（小学校）、  
引率等が可能な部活動指導員の配置（中学校）等

## 目的

子どもと向き合う時間を十分確保でき、誇りを持って職務を遂行できるよう、教育環境の見直しや健康の保持増進を推進するなど、すべての児童生徒のために教職員の働き方改革を着実に進め、三島市学校教育振興基本計画の基本理念の実現を目指します。

## 目標・具体的な取組

※□は新規又は拡充の取組

**目標 1** 授業準備、自己研鑽等の時間の確保や子どもと向き合う時間の拡充など、教育活動の充実に資する取組を進めます。

### ■授業等の負担軽減につながるサポート（配置・派遣）

#### 1. 学校支援員の配置（小学校 1 年全学級以上）

○特別支援教育の推進<2.特別支援学級嘱託講師の配置 3.専門家による巡回相談の実施 4.通級指導教室支援員の配置（小学校支援員,中学校教諭・支援員）>

5.外国語指導助手の配置（全 7 中学校,小学校） 6.理科教育支援員の配置

7.学校図書館司書の全小中学校への配置 8.保健室支援の検討

### ■効果的な教育活動を支援するための学習環境の整備

9.電子黒板、デジタル教科書の導入・更新（全小中学校普通教室,特別教室,少人数教室）

10.タブレットパソコンの導入（全小中学校パソコン教室のタブレット化）

11.全小中学校普通教室等への空調の設置（普通教室・特別教室） 12.e ライブラリーの活用

### ■部活動への負担を軽減するための支援

13.部活動外部指導者による指導の実施（全中学校） 14.大学生等による部活動支援ボランティアの活用

15.体育協会等による中学校体育連盟大会の運営支援 16.引率等が可能な部活動指導員の試行的配置

### ■児童生徒への指導に係わる取組

○指導体制の充実に向けた支援<17.適応指導教室[ふれあい教室]による相談・指導の充実 18.青少年相談室による相談体制の充実 19.S S W の活用による支援の強化 20.S C の効果的な派遣 21.特任指導主事の訪問指導等>

22.中学校対人関係検査の継続実施

### ■教員の研修・研究活動のスリム化 23.研修・研究活動のあり方の見直し

**目標 2** 校務（事務等）の効率化や業務の役割分担、学校行事等の見直しなど、効果的な学校運営に対する取組を進めます。

### ■業務量の軽減のための方策

24.スクール・サポート・スタッフの配置 25.校務支援ソフトや学校間情報ネットワークの活用推進

26.教職員の業務分担の見直し 27.情報発信（報道依頼等）への支援（情報発信事務等の一元化）

## 三島市立学校働き方改革プラン（ダイジェスト） ～児童・生徒と向き合う時間を大切に～

28.学校給食費の公会計化(検討) 29.文書管理の統一化(全学校ファイリングシステムの維持・運用)

### ■学校経営上の見直し

- 30.働き方改革の視点を盛り込んだ学校経営の推進  
 31.学校行事の精選や内容の見直し  
 (文化祭や運動会の効率的な開催,宿泊や校外研修等の期間・回数の見直しなど)  
 32.学校共同事務室等の推進 33.会議・打合せの見直し(グループウェアの活用など)  
 34.働き方改革事例集の作成 35.夏季休業中のプール開放の見直し 36.就学児健康診断方法の見直し

### ■教育委員会などの行政機関、PTA、社会教育団体等に係わる事務の簡素化

- 37.教育委員会からの調査・照会,申請に係る手続き等の簡素化  
 38.各種団体等からの出展や参加,配布などの依頼に対する精選・見直し(窓口一本化等)  
 39.祭典パトロール活動、補導活動等の見直し

### ■地域・保護者等との連携

- 40.学校支援地域本部による学校支援(全小中学校学校支援地域本部の活動支援)  
 41.スクールガードによる登下校時の安全確保

## 目標3 適切な勤務時間や休暇の確保など、健康の保持増進及びワーク・ライフ・バランスの支援に向けた取組を進めます。

### ■適正な勤務時間の確保

- 42.定時退勤日の徹底(統一日の設定) 43.勤務時間外の留守番電話の導入及び連絡対応等体制の整備  
 44. ICT を活用した勤務時間の把握(学校用グループウェア出退勤システムの利用徹底)

### ■休養日の確保や休暇等の取得促進につながる仕組みづくり

- 長期休業中における学校閉庁日の推進<45.夏季休業中の拡充(2日間以上) 46.冬季休業中の新設>  
 47.「三島市中学校における部活動指導のガイドライン」の策定及び順守の徹底  
 48.年末年始の学校見回りの委託化 49.保護者や地域への周知(学校閉庁日や部活動に関する取組など)

### ■働き方改革への意識改革

- 50.管理職を対象とした働き方改革に関するマネジメント研修の実施  
 51.教職員を対象とした働き方改革をテーマとする研修の実施  
 ○三島市立学校働き方改革プランの普及・啓発<52.市広報誌,市・市教委 HP,各校 HP への掲載 53.保護者向け協力文書の発信等>

### ■教職員の健康の保持増進

- 54.学校職員安全衛生協議会の設置 55.教職員の健康診断,ストレスチェックの実施

## プランの推進方策

### 【推進体制】

教育委員会等の行政関係各課や小中学校各校をはじめ、プランの検討組織として設置した三島市教職員働き方改革プロジェクト会議\*1などが連携し、着実に進めます。

\*1 三島市教職員働き方改革プロジェクトメンバー

学校	校長会長・教頭会長・統括事務主幹・主幹教諭代表・養護教諭代表・教職員組合代表
行政	教育委員会：学習環境整備統括監・教育総務課長・学校教育課長・生涯学習課長 企画戦略部：人事課長

### 【進行管理（PDCAによる定期的な進行管理）】

本プランに掲げた取組は、定期的な計画・実行・評価・見直しにより継続的な改善を図る仕組、《PDCAサイクル》を活用し、常に最新な状態で管理し実効性を高め、着実な推進を図ります。





多様な立場から防災の課題について考える

## 防災講演会「求められる“災害時における対応行動”」

～自らの問題として考えてみよう！あなたならどうする！？～

災害時には自主防災組織活動、避難所での衛生管理など様々な問題や課題に直面します。そのときの準備はできていますか。特に、避難所の開設、運営にあたっては、学区・地域・学校・行政・災害ボランティアなどとの連携・協働のための共通理解・共通認識は欠かせません。

この講演を機に、多様な立場から防災の課題について考えてみましょう。

### ここがポイント！

- 各地での講演会や、テレビ出演でも活躍する「羽田 道信氏」による講演
- よくある自主防災活動の疑問について説明

### 1 事業概要

日時 3月10日（日） 午後1時～3時30分

場所 順天堂大学 保健看護学部 11番教室（三島市大宮町3丁目7番33号）  
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

講師 羽田 道信（藤田医科大学医療科学部リハビリテーション学科教授）

#### (1) 所属学会

日本学校保健学会/日本災害医学会/日本臨床救急医学会

#### (2) 防災・安全に関する資格及び社会活動

NPO日本防災士会認定防災士・防災専門員  
日本赤十字社認定赤十字救急法指導員、同幼児安全法指導員  
とよあけ応急手当普及ボランティアの会代表  
献血638回（2018年10月現在）

#### (3) テレビ出演歴

日本テレビ 「世界一受けたい授業」 2010年・2012年  
日本テレビ 「月曜から夜ふかし」 2013年・2017年



### 講演プログラム

午後1時～2時50分 講演「求められる“災害時における対応行動”」（羽田 道信氏）

午後3時～3時30分 市民からよく聞かれる自主防災活動の疑問について（危機管理課）

2 申込み 前日までに危機管理課へ電話・FAX 又はメールで申し込み

3 主催 三島市

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：宮澤 美瑠  
TEL. 055-983-2751 FAX. 055-981-7720  
e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp

市民1万7千人の参加

# 三島市シェイクアウト訓練（市内一斉行動訓練）

～いざというときの安全行動～

シェイクアウト訓練は、効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議（シェイクアウト提唱会議）の認定を受け実施する訓練で、平成30年には、全国で約630万人、市内で約1万7千人が参加しました。本年も3月11日に「三島市シェイクアウト訓練」を市内一斉に実施します。

## ここがポイント！

- 東日本大震災から8年が経過しようとする3月11日に実施
- 平成29年度は117団体、約1万7千人が登録し、身を守る行動を実施

## 1 開催概要

日 時 3月11日（月） 午前10時  
対 象 者 市内の学校・企業・団体・自治会、各家庭・個人 など  
内 容

- (1) 訓練開始の合図 同報無線（声の広報）、市民メール、地震防災訓練アプリ など
- (2) 安全確保行動の実践

### 訓練1 【必須】

午前10時の訓練開始の合図により、地震による揺れを感じたという想定で、その場で約1分間、安全行動の1-2-3 DROP（まず低く）、COVER（頭を守り）、HOLD-ON（動かない）を行動する。



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

### 訓練2 【任意実施】

安全確保行動の後、避難、安否確認、情報収集・伝達、救助・救出、応急手当、水・食料・備蓄品の保管場所の確認等を実施する。

## 2 参加登録

- (1) 登録期間 1月15日（火）～3月6日（水） 午後5時まで
- (2) 参加登録方法

- ・インターネットからのお申し込み  
「三島市シェイクアウト訓練」で検索
- ・電話、FAXからのお申し込み  
(団体名・氏名、参加人数、訓練2の実施事項)

FAX 055-981-7720 電話 055-983-2751 (危機管理課)



【実施の様子】

## 3 主催 静岡県三島市

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：宮澤  
TEL. 055-983-2751 FAX. 055-981-7720  
e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp

## 三島市防災会議・三島市水防協議会

～三島市初の地区防災計画の審議～

近年多発する自然災害の被害からの教訓を踏まえ、更なる危機管理体制強化のため三島市地域防災計画及び三島市水防計画改訂案を審議していただくとともに、各機関・団体との連携強化について協議させていただくため、三島市防災会議・三島市水防協議会を開催します。

また、平成25年の災害対策基本法改正により創設された地区防災計画について、2地区から提案を受けたので審議を行います。

### ここがポイント！

- 災害時に市と連携する各関係機関・団体の代表者が出席し、計画改訂案について審議します。
- 三島市で初めて中島自主防災会及び見晴台自主防災会が自主的に作成した地区防災計画の審議を行います。

### 1 開催概要

- (1) 日時 3月22日(金)  
三島市防災会議 午後1時30分～午後3時  
三島市水防協議会 午後3時10分～午後3時30分(防災会議終了後に開催)
- (2) 場所 三島市総合防災センター1階 防災研修室
- (3) 出席者 三島市長(会長)及び防災会議委員 36名  
三島市長(会長)及び水防協議会委員 21名(防災会議委員の一部)

### 2 内容

- (1) 三島市地域防災計画及び三島市水防計画改訂案の審議
- (2) 中島町内会及び芙蓉台自治会が作成した地区防災計画の審議
- (3) 三島市の危機管理体制の強化の取り組みについて
- (4) 関係機関・団体との連携強化方策に関する意見交換



【中島地区防災計画】

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：井原  
TEL. 055-983-2650 FAX. 055-981-7720  
e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp

認知症について気軽に学ぼう

## 認知症フェスティバル

～認知症になっても安心して暮らせる街を目指して～

高齢化の進展に伴い、認知症の人は今後更に増加し2025年には認知症患者数が全国で700万人に達し、65歳以上の5人に1人が発症するといわれています。認知症は誰にでもなる可能性のある身近な病気です。認知症になっても安心して生活を続けていくことができる地域となるよう、認知症について気軽に学ぶことができるイベントとして、認知症本人、ご家族や関係機関の協力のもと、認知症フェスティバルを開催いたします。

### ここがポイント！

- 認知症本人の方や家族の視点を重視し、企画及び運営において積極的な参加や協力を得て実施するイベント。
- 県内で初めて導入した「どこシル伝言板」を利用した認知症高齢者見守り登録事業の模擬体験あり。

### 1 開催概要

日時 3月2日(土) 午前9時30分～正午

会場 市民生涯学習センター 3階多目的ホール・市民ギャラリー 5階和室

内容

&lt;3階多目的ホール&gt;

#### (1) 講演

「香りで癒やす本人と家族」～手と手を携えて輝く私たち～ 午前9時30分～10時15分

講師 鈴木 淑子氏 (TOKURA 認知症予防専門士)

#### (2) 体験

「見守りシール」を探せ! (認知症高齢者見守り登録事業模擬体験) 午前10時30分～11時

&lt;3階市民ギャラリー&gt;

(1) ハンドトリートメント無料体験 午前10時～11時

(2) アロマの香るマスコットづくり 午前10時15分～11時

(3) 認知症関連施設展示コーナー・医療介護相談コーナー 午前9時45分～正午

&lt;5階和室&gt;

(1) 手打ち蕎麦無料提供 (150食限定) 午前10時～11時30分

※3階ホールにて午前9時15分、10時15分より各75食ずつ整理券配布。

### 2 認知症高齢者見守り登録事業

- ・ 認知症により行方不明になる可能性のある方が事前に登録しておくことにより、三島市、三島警察署、地域包括支援センターで情報共有され、行方不明時の早期発見・早期対応に繋げるための事業。
- ・ どこシル伝言板 (認知症高齢者保護情報共有サービス) に登録しておくことでQRコードを読み取った時に保護時の対応注意点等が表示される。
- ・ 見守りシールを見えやすい位置に圧着することにより、行方不明時等に周囲が声をかけやすい環境となることも目的としている。



【アロマの香るマスコット】



【見守りシール】

三島市社会福祉部地域包括ケア推進課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：岩下  
TEL. 055-983-2689 FAX. 055-975-3159  
e-mail : houkatsu@city.mishima.shizuoka.jp



## 三島市の認知症施策

### 1 認知症初期集中支援推進事業

医療介護の専門職 8 名で構成する認知症初期集中支援チームを配置し、認知症又はその疑いがある方・家族を訪問し、相談や病院受診、介護保険サービス利用支援などを一定期間(概ね 6 か月間)集中的に行う。

### 2 認知症地域支援推進員活動

認知症の方の容態に応じて必要なサービスを受けられる地域づくりの推進、認知症カフェの運営、認知症ケアパスの作成、認知症の人や家族等への相談支援を認知症地域支援推進員 6 名にて実施。

### 3 認知症カフェ

- (1) おれんじほっとサロン《地域包括ケア推進課》  
開催日：月 3 回水曜日 会場：街中ほっとサロン
- (2) おれんじほっとカフェきたうえ《北上地区地域包括支援センター》  
開催日：月 1 回第 3 木曜日午前中 会場：北上文化プラザ
- (3) ふらっとうめな《中郷地区地域包括支援センター》  
開催日：第 2、第 4 土曜日午前中 会場：梅名の里

### 4 高齢者集団認知検査（ファイブ・コグ）

市内各公民館等にて年 4 回実施

### 5 認知症家族の会

- (1) オレンジリングの会《地域包括ケア推進課》  
開催日：隔月水曜日午前中 会場：街中ほっとサロン
- (2) 各地域包括支援センターによる認知症家族会《各地域包括支援センター一年 1 回程度実施》

### 6 認知症予防講座

「わははの会」月 1 回金曜日午前中

### 7 認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの推進のため、認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を支える認知症サポーターを地域に育成するための講座。平成31年2月1日現在で累計8,175人養成。

### 8 認知症高齢者見守り登録事業

平成 31 年 1 月より新規に QR コードが入ったキーホルダーを配布。認知症高齢者見守り登録事業実地訓練を芙蓉台自治会にて実施。平成 31 年 2 月 1 日現在で利用者 34 名。

### 9 認知症本人ミーティング

認知症本人の視点を重視するための取り組みとして、8 月 22 日街中ほっとサロンにて実施。認知症本人 4 名参加。10 月 8 日認知症の本人の集い in 静岡にて三島市での認知症本人ミーティングの取り組みを発表。



SLの軌跡をたどる

# 楽寿園SL「C58 322展」

楽寿園に展示されている「蒸気機関車C58形322号機」をクローズアップ！楽寿園応援隊（楽寿園内のボランティア団体）の企画による特別展を開催します。

## ここがポイント！

- 蒸気機関車C58形322号機の歴史や、蒸気機関車の仕組みを学べる
- 高校生ボランティアの一杉夏来（ひとすぎ なつき）さんの活動記録を公開

### 1 開催概要

日時 3月5日（火）～3月17日（日）  
午前9時～午後4時30分  
＊月曜休園 最終入園は午後4時

場所 郷土資料館1階展示室

内容 ・楽寿園展示中のSL「C58 322」について  
・蒸気機関車の仕組み  
・乗組員について  
・SLボランティアの活動について など



正月バージョン

### 2 ボランティア 一杉夏来（ひとすぎ なつき）さんについて

市内の高等学校に通学。

幼少から蒸気機関車に興味を持ち、小学5年生の頃、蒸気機関車清掃活動に参加。中学2年生から楽寿園ボランティア「楽寿園応援隊」に参画し、園内の展示SL「C58形322号機」の整備、お客様案内等のボランティアを行っている。平成30年度春季善行賞を受賞。



クリスマスバージョン



整備中の一杉さん

三島市産業文化部楽寿園 〒411-0036 静岡県三島市一番町19番3号 担当：大川友理恵  
TEL. 055-975-2570 FAX. 055-975-8555  
e-mail : [rakujyu@city.mishima.shizuoka.jp](mailto:rakujyu@city.mishima.shizuoka.jp)



## ラグビーワールドカップ2019™開幕200日前PR活動

ラグビーワールドカップ2019™開幕まで200日前となる日を記念し、JR三島駅南口にてPR活動が行われます。静岡県ラグビーフットボール協会が主催となり、三島の小学生チームである「キングフィッシャーズ」の子どもたちを中心に、ノベルティや観戦ガイド等を配布します。PR活動は、三島駅のほか、静岡駅でも実施されます。

### ここがポイント!

- 小学生チームの子どもたちがノベルティや観戦ガイド等を配布し、ワールドカップの機運醸成を図ります。
- PR会場には三島市長も応援に駆け付けます。

### 1 開催概要

日時 3月4日(月) 午後5時30分～6時30分(配布物がなくなり次第終了)

※午後5時30分より三島市長挨拶を予定

場所 JR三島駅南口広場

※静岡駅においても同時刻に実施。

内容 ・ラグビーワールドカップ2019™PRチラシ、ラグビー観戦ガイド等の配布  
・県協会キーホルダーのプレゼント(先着200個)

### 2 主催・活動実施者

主催 静岡県ラグビーフットボール協会

活動実施者 ・静岡県ラグビーフットボール協会理事

・三島ラグビーフットボール協会

・キングフィッシャーズ(三島ラグビーフットボール協会の小学生チーム)の子どもたち

・三島市

・静岡県ラグビーワールドカップ2019推進課

### 3 三島ラグビーフットボール協会について

伊豆地域で初のラグビーフットボール協会として、昨年8月に設立。ラグビーワールドカップ2019™の機運醸成や、国際大会に出場できる選手育成、ラグビーを通じた地域振興を目的とする。「キングフィッシャーズ」という小学生チームを立ち上げ、県大会出場を目標に活動を支援している。

静岡県ラグビーフットボール協会 〒424-0901 静岡市清水区三保 3571-9

E-mail : unnoka@hotmail.com

## 国際交流イベントについて

### 当日の参加予定者

\* 静岡県ラグビーフットボール協会

北条副会長、海野会計理事、理事1名

\* 静岡県ラグビーワールドカップ2019推進課

担当職員1名

—ラグビーワールドカップ2019開幕まで200日！—  
静岡県フットボール協会による  
ラグビーワールドカップ2019™開催200日前PR活動について

ラグビーワールドカップ2019開催まで200日前となる日を記念し、静岡県ラグビーフットボール協会の主催によるPR活動を実施する。

- 1 日時 3月4日(月) 17時30分～18時30分(予定)
- 2 場所 静岡駅北口地下及び三島駅南口(市観光協会前)
- 3 主催者 静岡県ラグビーフットボール協会
- 4 実施内容
  - ・ラグビーワールドカップ2019PRチラシ等の配布
  - ・県協会キーホルダーのプレゼント(先着200名)
- 5 活動実施者
  - ・県内高校のラグビー部
  - ・楽感倶楽部(シニアラグビークラブ)
  - ・県内ラグビースクール関係者
  - ・静岡市及び三島ラグビー協会
  - ・静岡県ラグビー協会理事
  - ・静岡県ラグビーワールドカップ2019推進課
- 6 問合せ先
  - ・静岡県ラグビーフットボール協会 担当:海野
  - ・電話:090-8739-4477
  - ・メール:unnoka@hotmail.com





せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

三島市消防団による防火広報

# 平成31年三島市消防団防火パレード

～ 火災予防広報行事～

3月1日（金）から7日（木）の間に行われる春季全国火災予防運動に合わせ、市民の火災に対する注意喚起や警火心の高揚を図ることを目的として、消防車両による防火パレードを実施します。このパレードは毎年実施しており、市内全域を広報しながら巡回します。

### ここがポイント！

- 三島市消防団行事であり、三島市民への防火広報及び消防団のPR活動の場となっている。
- 市内の消防団全車両が、市役所から4班に分かれ市内全域に向けて出発。各車両は、赤色灯を点灯しながら防火の広報活動を行う。

## 1 開催概要

日 時	3月3日（日）	午前8時	市役所集合
		午前8時10分	出発式
		午前8時20分	出発
場 所	三島市役所玄関前駐車場		
パレード	第1班（市役所～北上・佐野地区）	第1・2・3・4・5各分団	
	第2班（市役所～錦田地区）	第6・7・8・9各分団	
	第3班（市役所～坂地区）	第11・12・13・14各分団	
	第4班（市役所～中郷地区）	第16・17・18（松本・長伏・御園）各分団	
内 容	3月1日から全国一斉に実施される春季火災予防運動の一環として、市内消防団車両による防火パレードを実施。		

## 2 対象者

三島市消防団	全18個分団及び女性消防団員
参加人員	約110名



【 防火パレードの様子 】

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-0837 静岡県三島市南田町4-40 担当：佐々木、前田、小川  
 TEL. 055-972-5820 FAX. 055-972-5870  
 e-mail : syouren@city.mishima.shizuoka.jp



ガーデンシティみしま  
水耕栽培による花づくり講習会  
～ 室内を汚さずに室内園芸を楽しむ！ ～

三島市では「ガーデンシティみしま」の一環として花のある生活を楽しんでいただけるよう各種講習会を開催しています。

この講習会では、ガラスや陶器を利用した水耕栽培（ハイドロカルチャー）を学びます。土を使わずにできる園芸で、室内を汚すこともありません。

この講習会は毎年開催しており、手入れが簡単で育てやすいことなどもあり、参加者から大変好評をいただいています。

**ここがポイント！**

- ハイドロカルチャーは土や肥料を使用しないため、室内を汚すことなく植物を栽培することができます。
- 毎年開催している講習会で、手入れが簡単で育てやすいことなどから参加者に大好評です。

**1 開催概要**

日 時	3月7日（木）午後1時30分～
会 場	楽寿園 展示場
定 員	40名
負 担 金	500円（講習会の材料費）
講 師	元静岡県立田方農業高等学校講師 渡辺 敏雄 氏

**2 事業の内容**

- ・ハイドロカルチャーの作製に必要な知識や技術について、講義や実習を通じて習得します。



【昨年の様子】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：大嶽 和彦  
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241  
e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp

市民の防犯意識の高揚を図ります

## 三島市犯罪ゼロの日(3月10日)防犯活動

3月10日が「三島市犯罪ゼロの日」であることを周知し、市民自らの防犯対策を呼びかけていくとともに、身近な犯罪である自転車盗難及び振り込め詐欺を中心とした犯罪を減らすために、防犯活動キャンペーンを実施します。また、青色回転灯パトロール車を活用して市内を巡回します。

### ここがポイント!

- 平成30年3月10日の犯罪認知件数は0件、平成29年3月10日の犯罪認知件数は1件でしたので、今年度もゼロを目指します。

### 1 防犯活動

- (1) 3月8日(金) 午後5時～6時(啓発品を配り終えた時点で終了)  
伊豆箱根鉄道駿豆線三島駅
- (2) 3月9日(土)、10日(日) 随時  
三島市内各駐輪場

### 2 事業の内容

- ・伊豆箱根鉄道駿豆線三島駅において三島市、三島警察署、三島警察署管内防犯サポーター及び伊豆箱根鉄道株式会社が、利用者に対して振り込め詐欺及び自転車盗防止啓発活動を行う。また、三島市内の各駐輪場においても、駐輪場係員から利用者への声かけ及び啓発品配布を行う。
- ・青色回転灯防犯パトロール車にて、児童の登下校時間帯等に市内巡回を行う。



【前年度の様子】

三島市環境市民部地域協働・安全課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：高塚 雄大  
TEL. 055-983-2701 FAX. 055-975-3130  
e-mail : chiiki@city.mishima.shizuoka.jp



ガーデンシティみしま  
**花づくり講習会『キッチンハーブを楽しもう！』**  
 ～地元生産者がハーブの楽しみ方を教えます～

三島市では「ガーデンシティみしま」の一環として花のある生活を楽しんでいただけるよう各種講習会を開催しています。

この花づくり講習会『キッチンハーブを楽しもう！』では、玉沢にあるハウスで、地元生産者がハーブの楽しみ方を教えます。

**ここがポイント！**

- 生産者が実際に栽培しているハウスを見学しながら、ハーブの栽培方法や楽しみ方を学びます。
- ハーブは育てやすいので、園芸がはじめてな方でもお勧めでき、この講習会では2種類のハーブを用いて寄せ植えを作製します。

**1 開催概要**

日 時	3月13日(水) 午後1時00分～
会 場	三島ハーブガーデン (三島市玉沢)
定 員	30人
費 用	500円(材料費)
講 師	三島ハーブガーデン代表 近藤 和行 氏
スケジュール	13時00分～ 受付(三島市役所正面玄関前)
	13時10分～ バス出発・講習開始
	13時30分～ 会場(玉沢)到着(ハウス見学・講習)
	15時35分～ 講習終了・移動
	15時55分～ 三島市役所到着・解散



**2 事業の内容**

- ・ハーブ栽培に必要な知識や技術について、講義を通じて習得します。



三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：大嶽 和彦  
 TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241  
 e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp





ガーデンシティみしま  
春のコンテナガーデン講習会  
～花のある生活を楽しもう～

三島市では「ガーデンシティみしま」の一環として、花のある暮らしを楽しんでいただくことを目的に各種講習会を開催しています。今回の講習会は、春の花を楽しんでいただくための「春のコンテナガーデン講習会」です。

コンテナガーデンとは、各種素材の植木鉢やプランターなど植物を植える容器(コンテナ)を庭に見立て花を植え込んだものです。

**ここがポイント!**

- コンテナガーデン作製に必要な植物の扱い方や管理の仕方を学ぶことができる。
- 花の種類が豊富で美しい春に作品を作ることで、参加者が日々の成長を楽しみ癒しの時間を持つことができる。

**1 開催概要**

日 時 (1) 3月27日(水) 午前10時00分～

(2) 3月27日(水) 午後 2時00分～

※同じ内容のものを1日2回行います。

会 場 みどり育苗センター (初音台24-13)

定 員 各回30人

負 担 金 2,500円(材料費)

**2 事業の詳細等**

- ・コンテナガーデンの作製に必要な知識や技術について、講義や実習を通じて習得します。
- ・講師は日本ハンギングバスケット協会 公認講師
- ・春から夏にかけて楽しめる寄せ植えを作ります。

**3 これまでの経過**

- ・コンテナガーデン講習会は平成27年度から年1回開催し多くの方のご参加をいただいております。
- ・平成28年度からは好評につき春バージョンを追加し、計2回開催しています。



【昨年作品】

三島市計画まちづくり部水と緑の課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：大嶽 和彦  
TEL. 055-983-2642 FAX. 055-973-7241  
e-mail : mizutomidori@city.mishima.shizuoka.jp

(一社) 美しい伊豆創造センター

## 静岡県デスティネーションキャンペーン開幕

～4～6月でいよいよ開幕します～

本年4月から6月にかけて、「静岡デスティネーションキャンペーン」(以下「静岡DC」)が開催されます。開幕前日の3月31日(日)に県内3駅で実施するオープニングイベントを皮切りに、伊豆地域においても関係者が一丸となって、19年ぶりの静岡DCの成功に向けて邁進してまいります。

### ここがポイント!

- 開幕前日の3月31日(日)は、県内3駅で市町長等が観光列車等をお出迎え。
- JR6社、美しい伊豆創造センター、市町が協働して切れ目のないPRを実施。

### 1 オープニングイベント

日時 3月31日(日)

会場 静岡駅、伊豆急下田駅、修善寺駅

内容 静岡駅、伊豆急下田駅にてセレモニー、観光列車のお出迎え等  
修善寺駅にて踊り子号のお出迎え等参加者 (静岡駅) 知事(静岡県大型観光キャンペーン推進協議会会長)  
三島市長(同会副会長)

(伊豆急下田駅) 副知事、伊豆急ホールディングス社長、熱海市、伊東市、下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町の各首長ほか

(修善寺駅) 伊豆箱根鉄道社長、沼津市、伊豆市、伊豆の国市、函南町の各首長ほか

※各会場の参加者はあくまでも予定

### 2 「いずのたび2019」

内容 伊豆地域のDC特別企画、特に夜のイベントやグルメについて掲載したパンフレット

部数 約30万部

配布 2月初旬からJR東日本、東海エリアの主要駅、伊豆地域の各観光施設等にて配架

### 3 大人の休日倶楽部テレビCM「伊豆半島ジオパーク篇」

日時 2月15日(金)から放映開始

公開 JR東日本、北海道、静岡エリアにて放映中

内容 JR東日本「大人の休日倶楽部」イメージキャラクターの吉永小百合さんが、伊豆半島内のジオサイトを巡り、「大人の地球発見旅」を提案します。

### 4 「SNS いず自慢1万件のおもてなし市民運動」

内容 伊豆地域の住民に、地元ならではの情報を共通ハッシュタグ「いいね伊豆」等をつけてSNSに投稿していただくため、美しい伊豆創造センター、各市町が投稿を促進する取組を実施中。

進捗 2月18日現在、1,250件が投稿済み。

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当:西村 尚人  
TEL. 055-983-2656 FAX. 055-983-2754  
e-mail: syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

---

静岡県デスティネーションキャンペーンの開催について

---

本年4月から6月にかけて、  
「静岡デスティネーションキャンペーン」(以下「DC」)が  
開催されます。

3月31日(日)はオープニングとして、  
静岡駅、伊豆急下田駅、修善寺駅において、  
知事、市町長、駅長によるセレモニーや歓迎イベントを  
実施する予定です。

伊豆地域では、  
世界遺産韮山反射炉での<sup>のむらまんさく</sup>野村万作・<sup>まんさい</sup>萬斎親子による  
<sup>たきぎきょうげん</sup>薪狂言をはじめ、  
多様なDC特別企画をご用意し皆様をお待ちしています。

また、2月15日(金)からは、<sup>よしながさゆり</sup>吉永小百合さんが  
伊豆半島のジオサイトを巡る  
テレビCM「大人の地球発見旅」の放映が始まるなど、  
JR各社には先陣を切ってDCを盛り上げていただいています。

また、「SNS いず自慢1万件のおもてなし市民運動」や、  
街中装飾などオール伊豆で  
DCの成功に向けて邁進しているところです。

是非多くの皆様に伊豆を訪れて頂きたいと思っております。

---